

事務事業名	農村地域防災減災事業負担金(木次地区)	所属部	農林振興部	所属課	農林土木課	
総合計画体系	政策名	(V)挑戦し活力を産みだすまち<<産業>>	所属G	農林道G	課長名	渡部克彦
	施策名	(36)農業の振興	担当者名	内田俊行	電話番号	0854-40-1053
	目的:対象	市内の農家	意図	安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農業所得が向上する。	(内線)	2402
	基本事業名	(107)農業基盤の整備	予算科目	会計 款 大事業 大事業名 0 1 3 0 0 6 項 目 中事業 中事業名 0 5 6 5 3 6	県営農道整備事業 農村地域防災減災事業負担金	
目的:対象	担い手農家・担い手以外農家	意図	農業の生産性を維持・向上できるようにする。			

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度～)
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (27 年度～ 34 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
事業主体は島根県 ①木次地区(橋梁点検診断、設計、耐震補強工事) 負担率8% ②飯石中央地区(橋梁点検診断、設計、耐震補強工事) 負担率8%

(2)事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	28年度実績(28年度に行った主な活動) 負担金支出書類の作成及び測試箇所の確認・立会	29年度計画(29年度に計画する主な活動) 負担金支出書類の作成及び測試箇所の確認・立会				
	② 活動指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	ア 負担金	千円		8,400	24,088	21,600
	イ					
	ウ					
	エ					

(3)事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
	農業従事者		ア 受益面積	ha		1,583	1,583	1,583
			イ					
		ウ						
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
	農道点検及び機能診断を行うことにより、農作物や資材・耕作機械の運搬作業などの労力が軽減され、農業の生産性が向上する。		ア 橋梁点検	橋		0	0	0
イ 橋梁設計			橋		0	0	0	
ウ 橋梁耐震化		橋		2	2	4		

(4)事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (28年度決算)	② コストの推移	単位	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(計画)
・木次地区 事業費:280,000千円 市負担:22,400千円(負担率8%) ・飯石中央地区 事業費:21,100千円 市負担:1,688千円(負担率8%)	財源内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円			
		地方債	千円	8,400	23,900	21,600
		その他	千円			
		一般財源	千円	0	188	
		事業費計(A)	千円	8,400	24,088	21,600
	人件費	正規職員従事人数	人	3	2	
		延べ業務時間	時間	240	80	
		人件費計(B)	千円	939	317	
		トータルコスト(A)+(B)	千円	9,339	24,405	

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
防災減災事業のため予算状況が良く、計画通りの事業進捗となっている。	特になし。	地元からは早期の完成を望む声が多い。

事務事業名	農村地域防災減災事業負担金(木次地区)	所属部	農林振興部	所属課	農林土木課
-------	---------------------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？		
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	橋梁を耐震化し安全性を向上すれば、災害対策また事故防止につながり、農作物の運搬などが更に向上する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない		
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	県営事業であり、市の負担が低いため有利である。	
A 目的 妥当性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
B 有効性	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	耐震補強については、下部工、上部工ともあらゆる工法を比較検討し、基準に適した工法で設計している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
		B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		農道の安全性の向上または災害防止のため、継続的事业の実施が必要とされている。県営事業でもあり、農道整備が完了するまで継続的に整備要望が必要である。	

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	●	×	低下	×	×
		コスト																	
	削減	維持	増加																
成果	向上																		
	維持	●	×																
	低下	×	×																
県と連携し、引き続き円滑な事業推進に努める。	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																		